

事業所における自己評価結果(公表) 放課後等デイサービス

公表:令和 5 年 3 月 20 日

事業所名 児童発達支援glee尾張旭教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5		落ち着いて取り組みができる環境を設定している	今後も不要な物を置適切かず適切なスペースを保っていく
	2	職員の配置数は適切である	5		基準に準じて配置している	今後も一人ひとりのお子さまを大切に、十分に対応ができるように配置していく
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	5		個々の発達やプログラムに合った環境設定をしている	やるべきことがわかる環境設定や情報などが過多にならないような配慮をしていく。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	5		毎日の打合せや毎週のミーティングで機会を作っている	職員が意識して話し合っているような仕組みづくりをしている
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている			今回は初年度	評価を把握し職員間で話し合い今後の業務の質向上のために生かしていきたい
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している			今回は初年度	評価を把握し職員間で話し合い今後の業務の質向上のために生かしていきたい ※毎年必ずHPで公開していく
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		5		第三者評価は行っていない
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5		積極的に取り組もうとしている	より多くの研修の機会を設けていきたい
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	4		丁寧に行うようにしている	今後もお子さまとご家族の思いを大切にしながら客観的に分析するように努めていく
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4		太田式LDT-Rを使用	他のツールの使用も検討したい
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	3	2	個別支援の為に担当が行うようにしている	今後も丁寧にアセスメントを行いガイドラインに沿って支援内容を設定していく
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5		絵本を題材にして工夫している	担当していない職員も共有し、積極的に意見を出していきたい
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	3	2		個別支援の為に、特に設定を変えることはしていないが個人の様子を見て柔軟に対応できるようにしている
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	2	2	個別支援のみの利用としている	小学生は個別支援で集中して取り組みを行い、力をつけていくようにしている
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5		毎日行っている	その日の活動の「ねらい」を職員間で共有して共通の声かけをしたり、援助をするようにしていきたい
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	5		毎日行っている	ヒヤリハット・良かったこと・ねらいに対しての振り返り・次回の対応などの意見を出し合うようにしている
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4		後で生かせるように記録している	毎回のプログラム後に記載し次のプログラムに繋がるようにしている
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	5		決められた期間内で行っている	今後も担当者、保護者、職員間で行っていく	
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	5			細目にガイドラインを読み返して内容に沿った支援内容となるようにしたい	

関係機関 や保護者との 連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4	1		機会があれば積極的に参加したいと考えている
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	2	3	個別支援で保護者同伴の為、保護者から情報を得ている	積極的に連携をしていきたい
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	/	/	行っていない	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	5		児発利用時に積極的に行っている	必要に応じて積極的にやっていきたい
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	/	/	該当者なし	機会があれば情報共有をしたいと考えている
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4	1		機会があれば積極的に参加したいと考えている
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		3		個別支援の為、機会を作ることは難しい
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	4	1	市内が多い	積極的に参加していきたい
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4		支援後に毎回フィードバックを行っている	今後も丁寧に行っていききたい
保護者への 説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	3	2		ペア・トレの企画をしたいと考えている
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5		契約時に行っている	今後も丁寧に行っていききたい
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5		相談があれば丁寧に応じている	今後も丁寧に行っていききたい
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	4	1	講師を招いて実施した	今後、機会を作って行っていききたいが放デイ利用者が少ない為、内容を工夫していききたい
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	5		今のところ該当者はいない	丁寧に行っていききたい
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	5		HP・インスタグラムでの発信をしている	定期的な会報等も考えていきたい
	35	個人情報に十分注意している	5		全員の目で注意している	今後も十分に注意していききたい
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5		職員間でよく話し合っている	今後も丁寧にやっていきたい
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	2	2	気持ちは積極的である	コロナ禍で十分ではなかったが今後考えていきたい

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	5		機会がある時に全員で共有している	機会を作って、もっと理解を深めたい
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5		毎月計画的に行っている	今後も、しっかりと続けていく
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5		マニュアル・研修計画を作成した	定期的な事業内研修を行っていく 外部研修にも積極的に参加する
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	5		今のところ特に該当者はいない	必要がある場合には丁寧にやっていく
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	4	1	保護者からの情報を得て把握している	今後もしっかりと続けていきたい
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5		毎日共有している	今後もしっかりと続けていきたい